

中国エリアの2023年9月分電気料金の燃料費調整について

中国エリアの2023年9月分の電気料金につきまして、下記のとおり燃料費調整を実施いたします。

記

1 燃料費調整単価（税込）

	供給電圧	激変緩和措置 反映前	激変緩和措置	激変緩和措置 反映後
1 kWhにつき	低圧の場合	▲ 5 円 7 0 銭	▲ 7 円 0 0 銭	▲ 1 2 円 7 0 銭

離島ユニバーサル サービス調整単価	合計
▲ 0 円 0 1 銭	▲ 1 2 円 7 1 銭

※ 2022年10月28日の閣議決定「物価高克服・経済再生実現のための総合経済対策」にもとづく電気料金の高騰の激変緩和措置の実施に伴い、2023年2月分から10月分(1月使用分から9月使用分)においては、電気料金の燃料費調整単価について、1キロワット時につき7円を減じます。

2 平均燃料価格（貿易統計）

2023年 4～6月 の実績	平均原油価格	71,537 円/k1
	平均LNG価格	89,884 円/t
	平均石炭価格	34,685 円/t
	平均燃料価格	53,400 円/k1
基準燃料価格		80,300 円/k1

（参考1）燃料費調整単価の算定

◇平均燃料価格の算定

		＜換算係数＞	
		原油換算係数×熱量構成比	
		↓	
原油価格	A	71,537 円/k1	× 0.0406 (α)
LNG価格	B	89,884 円/t	× 0.0992 (β)
+) 石炭価格	C	34,685 円/t	× 1.1994 (γ)
		↓ (10円の位で四捨五入)	
平均燃料価格		53,400	円/k1 (100円単位)

◇燃料費調整単価の算定（低圧の場合）

		＜基準単価＞	
		燃料価格が1,000円/k1 変動した場合の料金変動	
		↓	
燃料費調整単価	=	(80,300 - 53,400)	× $\frac{21.2}{1,000}$ (銭)
	=	570.28	
		↓ (小数点以下第1位四捨五入)	
激変緩和措置反映前の 燃料費調整単価(税込)		5 円 7 0 銭	/kWh
		＜激変緩和措置＞	
		↓	
激変緩和措置反映後の 燃料費調整単価(税込)	=	▲ 5 円 7 0 銭	-
	=	7 円 0 0 銭	/kWh
	=	▲ 1 2 円 7 0 銭	/kWh

(参考2) 離島ユニバーサルサービス調整単価の算定

◇離島平均燃料価格の算定

<換算係数>

原油換算係数×熱量構成比

原油価格	A	71,537円/k1	×	↓	1.0000	(α)
LNG価格	B	89,884円/t	×		0.0000	(β)
石炭価格	C	34,685円/t	×		0.0000	(γ)
+)						
↓ (10円の位で四捨五入)						
		離島平均燃料価格			71,500	円/k1 (100円単位)

◇離島ユニバーサルサービス調整単価の算定 (低圧の場合)

<離島基準単価>

燃料価格が1,000円/k1
変動した場合の料金変動

$$\begin{aligned}
 \text{離島ユニバーサルサービス調整単価} &= (79,300 - \text{離島平均燃料価格}) \times \frac{0.1}{1,000} \text{ (銭)} \\
 &= \text{0.78} \\
 &\quad \downarrow \text{(小数点以下第1位四捨五入)} \\
 \text{離島ユニバーサルサービス調整単価 (税込)} &= \text{0円01銭} / \text{kWh}
 \end{aligned}$$

以上